

# 令和8年度礼文町立礼文小学校グランドデザイン



教育関連法規  
小学校学習指導要領  
宗谷の教育  
礼文町学校教育指導の方針  
社会的背景礼文島としての文化背景  
保護者・地域の願い 校風 思いやり

## 《学校教育目標》

進んで学ぶ子(知) 正しい心を持つ子(徳) 体をきたえる子(体)

子どもの一人一人の「良さ」を引き出し「得意」をのばす礼文小

## 目指す児童像

### 進んで学ぶ子

課題を見つけ、最後まで粘り強く考え、自分の考えを表現できる

## 「自分が好き 友達が好き 礼文が好き」

### 正しい心を持つ子

優しく思いやりがあり、相手の立場に立って仲間と協力して行動できる

### 体をきたえる子

健康で、最後まで粘り強く行動のできる体力

「中学校卒業までに9年間で身につけさせたい力」  
香深地区共通目標からの教育課程

PLAN

社会に開かれた教育課程



- ①基礎的・基本的な知識・技能の定着
- ②主体的対話的で深い学び(授業改革)
- ③読書活動の推進
- ④家庭学習の習慣化
- ⑤礼文検定の学年ブロック学年制覇

## 《めざす学校像》

- ⑬子供一人一人が良さを発揮し、意欲的創造的に活動する学校
- ⑭生涯学習の基礎・基本を確実に身につけられる環境が充実した学校
- ⑮社会に開かれ、安全・安心で、信頼される学校

## 《指導の重点》

- ⑥挨拶・掃除の重視
- ⑦心の教育の充実
- ⑧豊かな人間関係づくりの推進
- ⑨SDGs(よりよい学校・地域・世界との繋がり)

- ⑩教科体育の充実
- ⑪運動の日常化
- ⑫健康教育の推進

## 《めざす教職員像》

- ⑯持ち味を発揮した「創意」と「チャレンジ」の精神にあふれた教職員
- ⑰子供を向上・変容させる指導力のある教職員(礼小っ子のための教育)
- ⑱相互に連携・協力し、課題を解決する教職員(チーム学校)
- ⑲効率的に学校本来の役割を果たす教職員

## 《実践事項》

- ①指導の個別化と学習の個性化①ICT等による個々の学習状況有効活用
- ①学習指導員の効果的な活用 ①授業の振り返り
- ②問題発見・解決能力を重視した授業②「学びがい」を実感する授業②言語活動を重視した思考を促す授業 ②体験活動を取り入れた授業②「個別最適な学び」と「協働的な学び」…ICT等を効果的に活用
- ③読書タイムの実施 要約力の向上
- ④学びに主体性を持たせる家庭学習(家で自分で計画を立てて学習している100%)
- ⑤礼文検定学全年員制覇、漢検・Sサポート等の効果的な活用(全員80%以上)

- ⑥挨拶は、「明るく・いつでもどこでも・先に・続ける」80%
- ⑥掃除は「隅々まで・心を込めて」
- ⑦道徳の授業の指導と評価の工夫改善⑦礼文が好き!礼文学の充実
- ⑦人権感覚の醸成⑦ルールとマナーの遵守の徹底
- ⑧縦割り活動の推進⑧学級活動・委員会活動等を通して自治力を育てる
- ⑧居場所・充実感のある学級づくり⑨SDG'sの担い手の育成

- ⑩運動の質と量の向上
- ⑩体力テストの結果を踏まえた運動内容の工夫
- ⑪ハチヨコタイムの取組み
- ⑪縄跳び選手権の実施
- ⑫保健室からの健康啓発の充実
- ⑫歯磨き指導の実施⑫食に関する指導の推進

- ⑬子供の一人一人への注目と成長、個々の資質・能力の確実な育成 ⑬学び合い、高めあう授業(習得した知識や、既存の知識を駆使して仲間をとり情報正しくとらえて課題解決できる。) ⑬知的好奇心を喚起する活動 ⑬子供自身による目標の設定とチャレンジ、振り返りの重視
- ⑬夢や目標を持たせる指導・支援 ⑬子供一人一人の経験を広げ深める活動の重視 ⑬成就感や満足感、自己有用感を味わえる場の設定
- ⑭清掃の行き届いた清潔な環境の整備⑭整理・整頓された教材教具 ⑭ICTの環境整備、充実 ⑭児童に働きかける教室環境や掲示物の工夫

- ⑮施設・設備・教材の点検⑮安全に配慮した教育活動の実施
- ⑮防災・防犯・交通安全指導の実施⑮各種マニュアルの整備と改善
- ⑮参観・懇談会・保護者面談⑮家庭と連絡を密にし相互理解の推進整理
- ⑮教育活動の積極的な公開と発信(学校の学力向上の取組や成果、改善策はわかる。100%) ⑮地域(人材)の積極的な活用
- ⑮学校評価の実施と結果の公表学校運営の改善
- ⑮学校の基本姿勢、教育活動をPRする情報の活性化(通信・ホームページ)
- ⑮香深地区小中連携教育推進協議会中心に小中連携目指す姿の共通化

- ⑯生徒指導の3つの機能を生かした授業づくり(愛情ある指導)
- ⑯自己実現に向けての指導・支援⑯笑顔で豊かな人生をめざす教職員
- ⑰コンテンツ・ベースからコンピテンシー・ベースの転換
- ⑰「問題把握」から「振り返り」までを大切に授業づくり
- ⑰個の実態に応じた支援の実施(国語算数授業はよくわかる。100%) ⑰的確な集団指導と個別指導の実施⑱教職員間の活発なコミュニケーションによる組織の活性化 ⑱コアチームを中心とした業務改革の推進による児童の学力保障の実現⑲ワークバランスの視点と勤務時間を意識した中でのミッション遂行
- ※ 実践事項赤字は80%達成事項青文字は管内学力保障プラン目標指標

ACTION

CHECK